

レブンクル自然情報

E-mail: rebuncle@lilac.ocn.ne.jp

花の季節に忘れられる花

礼文島に来たらどこに行きますか？また6月初旬と言えばどのような花を思い浮かべるでしょう。まず桃岩展望台に行き、花はレブンアツモリソウでしょうか？それともレブンコザクラやハクサンイチゲでしょうか？この時期、大きな群落や目立つ花をつける植物は注目をあびます。私も白いハクサンイチゲの群落と桃色のレブンコザクラの彩る桃岩歩道は一番好きな場所です。でもこの時期に久種湖を歩くとまた新しい出会いが見つかります。5月の連休中にミズバショウやザゼンソウ、エゾノリュウキンカなどの花が楽しめた湿原は、大きく伸びたミズバショウの葉で花など見られなれないと思われがちです。訪れる観光客も少ないこの地域に礼文島1番のクロユリの群落があります。繁殖を始めたコマドリやウグイス、アオジなどの声を聞きながらクロユリを探して見ませんか？ひとつ見つけるとここにもあそこにも、あれっ、こんなにあったんだと感心してしまいます。そんな花を見つけるにはゆっくり歩くことが大切です。桃岩歩道にも「クロユリの谷」があります。心ない方の踏み込みのせいで、花々が倒され何本も踏みあとがついてしまいました。でも一昨年前の木道整備のおかげで植生が回復してきて、今年はヒオウギアヤマやレブンキンバイソウの花が楽しみです。次に咲く花のために、木道から足を下ろしての写真撮影などはやめましょう。

5月25日元地灯台近く「秘密の花園地区」の歩道を雄志一同で整備してきました。驚くほどの美しさに参加者は喚起しました。この地域は、今年秋に正式な木柵をつける予定になっています。花の時期により多くの方がここを訪れて、この花畑に関する意見をいただきたいと思えます。見せるべきか？隠すべきか？保護するべきか？工事すべきか？**ご意見待ってます。**



花25.クロユリ・黒百合

ユリ科バイモ属 湿原にはえ背丈が低い。
花の色も目立たずミズバショウの葉が大きく伸びると、葉のかげに隠れ目立たなくなってしまう。

高山植物盗掘防止キャンペーン

6月3日午後1時～勉強会ピスカ21

スライド「花と人とが共に暮らす島」

写真家：杉田美野里

活動報告「礼文島における森づくり」
礼文森林事務所 中鍵森林官
盗掘防止に関わる諸機関の紹介
主催：レブンクル自然館

6月4日午前8時～観察会&キャンペーン

香深港にてピラ配りのち
須古頓、アツモリソウ群生地など観察会
主催：宗谷支庁

昨年おこったキャンペーンと同様の勉強会と観察会です。気軽に参加して下さい。
なお4日の観察会はバスの定員がありますので、参加したい方は事前に連絡して下さい。

けがした鳥、死んだ鳥、けがした動物、死んだ動物、見つけたら連絡して下さい。

電話6-1089 宮本

カラーで自然情報を「礼文島のホームページ http://www.d1.dion.ne.jp/ishida_h/index.htm」

「ゆうひの丘のホームページ <http://homepage1.nifty.com/seikanso/>」

5月の自然日誌

- 1日香深井コマドリ多数ー鎌田
 9日久種湖キャンプ場カワセミー小川
 香深井の浜ヤツガシラ。
 10日大備コルリ、ヤツガシラー長尾
 13日久種湖アマサギ3
 香深井ツツドリ、シロハラ、アカハラー鎌田
 15日洋上ウトウ、ウミガラス、コウノトリ？
 16日洋上ハシボソミズナギドリ、ウトウ
 久種湖オオマシコー小川
 17日久種湖オオジシギ、ツツドリー小川
 18日久種湖スズガモ、ムクドリ、ツバメ、ヤマシギ
 19日林道ホソバコンロンソウ、アイヌタチツボスミレ
 20日礼文島自然クラブ2000年春季植樹
 香深井エゾムシクイー鎌田
 21日礼文岳ホシガラス、アマツバメー鎌田
 礼文滝エゾイチゲ、レブンコザクラ、ハクサンイチゲ、ハクサンチドリ、ミヤマオダマキ開花
 22日香深シメ、アリスイ、ノビタキ、クロジ
 23日雨入舟エンレイソウ、アカハラ声
 内路カタクリ、トガリアミガサタケー松岡
 24日桃展カッコウー小川
 空港ツバメチドリ 2羽。
 アカエリヒレアシシギ拾う。上泊ツミー福岡
 25日幌泊チカッパ8羽拾うー須藤
 元地灯台下秘密の花園地区歩道整備柵打ち作業
 レブンコザクラとハクサンイチゲが満開。
 礼文林道陰のウスユキソウ群生地歩道整備
 26日香深井キクバクワガター小川
 アツモリソウ群生地：レブンアツモリソウ開花
 アオチドリ、クルマバツクバネソウ開花
 江戸屋レブンコザクラ、ミヤマオダマキ開花
 幌泊ハマハタザオ、イソシギ3
 金田岬ゴマフアザラシ1ー小川
 27日香深ツバメオモト、桃展カラフトハナシノブ
 香深ノスリ2



新発売
 サロベツの花ガイド
サロベツ花原野花の道
 宮本誠一郎
 杉田美野里共著
 北海道新聞社発行
 定価1100円＋税
 サロベツ原野には利尻島や
 礼文島にはない花の魅力、
 湿原の魅力があります。そ
 んな魅力をご案内します。

5月中に開花確認した花：66種

花ガイド
礼文島の島花の道
利尻島の島花の道
サロベツ花原野花の道
書店で販売中

アイヌタチツボスミレ、アオチドリ、×アキタブキ、イタヤカエデ、イワベンケイ、エゾイチゲ、エゾイヌナズナ、×エゾエンゴサク、エゾオオバコ、エゾスグリ、エゾタンポポ、エゾノイワハタザオ、エゾノハクサンイチゲ、×エゾノバツコヤナギ、×エゾノリュウキンカ、×エゾヒメアマナ×エゾヤマザクラ、エンレイソウ、オオタチツボスミレ、オオバタネツケバナ、オオバナノエンレイソウ、×オノエヤナギ、カラフトハナシノブ、キクバクワガタ、キジムシロ、×キバナノアマナ、×グイマツ、クルマバツクバネソウ、クロウスゴクロコリ、ケヤマハンノキ、×コキンバイ、コミヤマカタバミ、サクラソウモドキ、×ザゼンソウ、×スイセン、セイヨウタンポポ、センボンヤリ、タカネゲンバイ、ダケカンバ、チシマゼキショウ、×チシマネコノメソウ、ツバメオモト、ツルシキミ、トガスグリ、ナニワズ、ニリンソウ、ノビネチドリ、ハクサンチドリ、ハマハタザオ、ヒトリシズカ、×ヒメイチゲ、フデリンドウ、×ホソバコンロンソウ、ホソバノアマナ、×ミズバショウ、ミヤマオダマキ、ミヤマキンポウゲ、ミヤマスミレ、ミヤマハタザオ、ミヤマハンノキ、レブンアツモリソウ、レブンキンバイソウ、レブンコザクラ、レブンクソウ
 は6月も咲いてる花
 これから咲く花、イワツツジ、エゾカンゾウ、エゾツツジ、エゾノシシウド、オオアマドコロ、オオカサモチ、オオタカネバラ、オオハナウド、オオヤマフスマ、カラフトゲンゲ、クルマバソウ、コケモモ、シャク、スズラン、センダイハギ、タカネナナカマド、チシマキンレイカ、チシマフウロ、ネムロシオガマ、ハマナス、ヒオウギアヤメ、ヒメイズイ、ヒロハクサフジ、マイヅルソウ、ヤマハナソウ、ヨツバシオガマ、レブンウスユキソウ、レブンソウ、

今年の
 レブンクルの絵葉書
 「REBUN風の島6」
 「サロベツ花原野」
 お土産屋さんで
 販売しています。
 定価500円
 風の島4、5
 花の島5、6、7、
 利尻の風景、
 利尻の花、
 サロベツの風、
 好評販売中です。



レブンクル自然情報は「町営書店BOOK愛ランド礼文」自然情報コーナーにあります。

カラーで自然情報を「礼文島のホームページ http://www.d1.dion.ne.jp/ishida_h/index.htm」
 「ゆうひの丘のホームページ <http://homepage1.nifty.com/seikanso/>」